



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年7月31日

上場会社名 フジ日本精糖株式会社

上場取引所 東

コード番号 2114 URL <http://www.fnsugar.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 船越 義和

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 管理本部本部長 (氏名) 佐塚 眞弘

TEL 03-3667-7811

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	5,012	0.7	207	9.5	276	17.7	165	4.6
29年3月期第1四半期	4,978	0.3	229	19.1	234	20.2	158	14.4

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 341百万円 (656.6%) 29年3月期第1四半期 45百万円 (76.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	6.17	
29年3月期第1四半期	5.90	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	22,091	16,052	72.9
29年3月期	22,231	16,006	72.2

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 16,099百万円 29年3月期 16,042百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		11.00	11.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成29年3月期 期末配当金の内訳 普通配当金10円00銭 記念配当金1円00銭

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,000	1.8	450	1.7	500	4.2	300	20.7	11.17
通期	20,000	3.4	850	37.0	1,000	16.8	620	13.2	23.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	29,748,200 株	29年3月期	29,748,200 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	2,895,793 株	29年3月期	2,895,754 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	26,852,417 株	29年3月期1Q	26,852,609 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出の増加や好調な企業業績もあり雇用・所得環境が改善し、景気は総じて緩やかな回復基調で推移いたしました。景気の先行きについては、国際情勢の不透明感はあるものの底堅い内需を背景に回復基調が続く見込みであります。

精糖業界においては、消費が減少傾向にあるなか、引続き加糖調製品や異性化糖及び他甘味料の浸食など厳しい状況が続いております。

このような環境下、当社グループでは、品質管理の徹底を図り、顧客満足度を高めるため、砂糖は製品の安定供給に取り組み、機能性食品は高付加価値提案型の販売活動に引続き取り組んでまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高5,012百万円（前年同期比0.7%増）、営業利益207百万円（同9.5%減）、経常利益276百万円（同17.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は165百万円（同4.6%増）の増収増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 精糖

精糖事業においては、菓子、冷菓向けの販売が好調な荷動きとなりましたが、特約店向け等の販売が低調な荷動きとなったため販売数量は前年同期を下回りました。しかしながら、販売単価が前年同期に比べ上昇したことにより、若干ながら増収となりました。コスト面では加工コスト削減に努めたものの、原料糖の仕入コストが上昇したことにより減益となりました。

以上の結果、精糖事業の業績は、売上高3,101百万円（前年同期比0.5%増）、営業利益311百万円（同9.7%減）の増収減益となりました。

② 機能性素材

機能性食品素材イヌリンについては、高付加価値提案の販売効果により新規採用は増加し、また大手ユーザー向け販売も堅調に推移したことにより増収となりました。なお、当第1四半期連結累計期間に「整腸作用に係る機能性表示の申請」が消費者庁に受理されたことにより、第2四半期連結会計期間以降の販売にさらに弾みをつけ、増収に寄与できるよう努めてまいります。連結子会社ユニテックフーズ(株)は主力製品のゼラチンで低調な荷動きとなったことやOEM事業の数量減などにより減収となりました。

以上の結果、機能性素材の業績は、売上高1,729百万円（前年同期比1.1%増）、営業利益6百万円（前年同期営業損失4百万円）の増収増益となりました。

③ 不動産

不動産事業の業績は、当第1四半期連結累計期間において、杉並区荻窪に賃貸用土地を取得した結果、売上高152百万円（前年同期比1.1%増）、営業利益135百万円（同0.8%増）の増収増益となり、引続き安定収益確保に貢献いたしました。

④ その他食品

その他食品事業につきましては、DAY PLUS (THAILAND) Co.,Ltdの製パン事業であります。業績は、売上高29百万円（前年同期比1.5%減）、営業損失37百万円（前年同期営業損失22百万円）の減収減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ0.6%減少し、22,091百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各財政状態の変動状況は、次のとおりであります。

① 資産

資産につきましては、流動資産で前連結会計年度末に比べ8.6%減少し、8,515百万円となりました。これは主に原材料及び貯蔵品の減少等によるものであります。

また、固定資産は前連結会計年度末に比べ5.1%増加し、13,575百万円となりました。これは主に有形固定資産に含まれる土地の増加等によるものであります。

② 負債

負債につきましては、流動負債で前連結会計年度末に比べ6.3%減少し、3,584百万円となりました。これは主に買掛金の減少等によるものであります。

また、固定負債は前連結会計年度末に比べ2.2%増加し、2,453百万円となりました。これは主に「その他」に含まれる繰延税金負債の増加等によるものであります。

③ 純資産

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ0.3%増加し、16,052百万円となりました。これは主に時価上昇によるその他有価証券評価差額金の増加及び四半期純利益計上による利益剰余金の増加等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予測につきましては、平成29年4月28日付け公表の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,782,586	1,570,173
受取手形及び売掛金	2,558,594	2,550,833
有価証券	301,047	301,059
商品及び製品	1,824,765	1,999,148
仕掛品	154,957	154,919
原材料及び貯蔵品	1,472,434	880,327
その他	1,223,667	1,063,446
貸倒引当金	△4,109	△4,464
流動資産合計	9,313,943	8,515,442
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	839,796	830,780
機械装置及び運搬具(純額)	995,180	969,646
土地	2,046,860	2,527,435
建設仮勘定	47	4,317
その他(純額)	92,498	90,248
有形固定資産合計	3,974,384	4,422,428
無形固定資産		
のれん	393,946	364,272
その他	80,250	79,341
無形固定資産合計	474,196	443,614
投資その他の資産		
投資有価証券	6,348,699	6,603,290
関係会社長期貸付金	1,876,709	1,876,709
その他	267,900	254,335
貸倒引当金	△24,710	△24,709
投資その他の資産合計	8,468,598	8,709,625
固定資産合計	12,917,179	13,575,668
資産合計	22,231,123	22,091,110

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,498,110	1,096,207
短期借入金	1,430,302	1,529,516
未払法人税等	161,347	71,971
賞与引当金	107,032	56,371
その他	627,123	830,765
流動負債合計	3,823,916	3,584,831
固定負債		
長期借入金	1,000,750	1,002,066
退職給付に係る負債	63,122	39,599
資産除去債務	65,331	65,495
その他	1,271,056	1,346,408
固定負債合計	2,400,261	2,453,569
負債合計	6,224,177	6,038,401
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,524,460	1,524,460
資本剰余金	2,077,791	2,077,791
利益剰余金	11,245,427	11,115,749
自己株式	△717,003	△717,024
株主資本合計	14,130,675	14,000,976
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,869,283	2,056,472
為替換算調整勘定	83,422	81,017
退職給付に係る調整累計額	△41,319	△39,205
その他の包括利益累計額合計	1,911,387	2,098,284
非支配株主持分	△35,117	△46,550
純資産合計	16,006,946	16,052,709
負債純資産合計	22,231,123	22,091,110

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	4,978,251	5,012,582
売上原価	3,878,268	3,927,651
売上総利益	1,099,983	1,084,930
販売費及び一般管理費	870,460	877,283
営業利益	229,523	207,647
営業外収益		
受取利息	9,126	7,405
受取配当金	36,299	35,820
持分法による投資利益	14,712	10,408
その他	7,743	22,608
営業外収益合計	67,881	76,242
営業外費用		
支払利息	8,641	7,743
為替差損	50,170	-
その他	3,986	0
営業外費用合計	62,798	7,743
経常利益	234,606	276,146
特別損失		
固定資産除却損	0	14
固定資産売却損	-	622
投資有価証券評価損	17,227	-
特別損失合計	17,227	637
税金等調整前四半期純利益	217,378	275,509
法人税、住民税及び事業税	72,383	79,155
法人税等調整額	44,539	41,691
法人税等合計	116,922	120,846
四半期純利益	100,456	154,662
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△58,030	△11,036
親会社株主に帰属する四半期純利益	158,486	165,698

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	100,456	154,662
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28,723	187,188
為替換算調整勘定	△28,610	△2,802
退職給付に係る調整額	1,972	2,113
その他の包括利益合計	△55,362	186,499
四半期包括利益	45,094	341,162
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	115,792	351,745
非支配株主に係る四半期包括利益	△70,698	△10,583

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結会計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年5月18日 取締役会	普通株式	241,673	9.00	平成28年3月31日	平成28年6月7日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成29年5月18日 取締役会	普通株式	295,376	11.00	平成29年3月31日	平成29年6月8日	利益剰余金

(注) 1株当たり配当額には記念配当1.00円が含まれております。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	精糖	機能性 素材	不動産	その他 食品	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,086,756	1,710,937	150,867	29,690	4,978,251	—	4,978,251
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	413	—	413	△413	—
計	3,086,756	1,710,937	151,281	29,690	4,978,665	△413	4,978,251
セグメント利益 又は損失(△)	344,438	△4,766	134,368	△22,978	451,061	△221,538	229,523

(注) 1 セグメント利益の調整額△221,538千円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門及び研究開発室に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	精糖	機能性 素材	不動産	その他 食品	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,101,303	1,729,445	152,588	29,244	5,012,582	—	5,012,582
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,505	—	944	—	2,450	△2,450	—
計	3,102,809	1,729,445	153,533	29,244	5,015,032	△2,450	5,012,582
セグメント利益 又は損失(△)	311,161	6,941	135,396	△37,701	415,797	△208,150	207,647

(注) 1 セグメント利益の調整額△208,150千円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門及び研究開発室に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。